

# 全国通訳案内士試験

●「一般常識」●

## 直前対策問題集

植田一三 アクエアリーズ学院

2019年度版

高田直志 通訳案内士 代表



2019年度の受験者必携!

試験の出題傾向と対策をしっかり整理。

「トレーニング問題」「模擬問題」を通して、一気に実力アップ!



## プロローグ

通訳案内士クラスの「一般常識試験」は、2005年の新傾向以来5年以上受験し続け、約15年間その対策指導を行ってきましたが、対策勉強がしにくく、よくその不合格が原因で再受験という人が多かったようです。そこで、本書は毎年内容が変動するために比較的難しい「一般常識試験」の対策に特化した、『全国通訳案内士試験「地理・歴史・一般常識・実務」直前対策』（語研刊）の姉妹編として書き下ろしました。

かつて「一般常識は『一般非常識』」といううわさが流れ、対策勉強が非常に困難であった時期もありましたが、最近の改革後は一般的な内容となっています。しかし、覚える内容がほとんど変わらない地理や歴史と違って、一般常識は一筋縄ではいきません。2018年からの通訳案内士試験改革に関する、有識者会議の委員として参加した際、「現場で使える人材育成」の要請に基づく「一般常識」の改革案が提示され、現場のガイドに役立つように、従来の「一般常識」と「実務」に二分割されました。こうして一般常識試験は、日本を訪日客に伝えるガイドとして当然知っておくべき内容をふまえて、約半分は、インバウンドツーリズムまたは交通関連から、残りの多くは伝統的なものから現代までの日本文化(Japanology)に関するものが中心に出題されることとなりました。

俳聖松尾芭蕉は、じっと変わらない普遍なものを「**不易**」、ころころ変わる現象を「**流行**」と定義し、その二つを俳句に盛り込もうとしました。通訳案内士試験でいうならば地理・歴史・実務の大部分は10年後でも変わりにくい「不易」、伝統文化を除く「インバウンドのデータ」や「毎年行われる国際的大会」など、「流行」を追う分野が「一般常識」です。20問しかない一般常識ですが、本書で一問一問を大切に心得て点し、多くの受験者が合格され、そして伝統だけでなく、日々変化しつつある浮世の流れにも強くなることで、「不易と流行」を兼ね備えた案内士になっていただければこの上ない喜びです。

最後に、本書の制作にあたって多大な努力をしてくれたアクエアリーズスタッフの宇佐美良太氏、上田敏子氏、中坂あき子氏、柏本左智氏、木澤晴美氏、および（株）語研編集部の鳥袋一郎氏には心から感謝の意を表したいと思います。それでは皆さん、明日に向かって通訳案内士の道を

**Let's enjoy the process!**（陽は必ず昇る）

2019年5月

植田一三・高田直志

# 目次

|             |   |
|-------------|---|
| プロローグ ..... | 3 |
|-------------|---|

## 序章 全国通訳案内士試験「一般常識」の出題傾向と対策

|  |   |
|--|---|
| 「一般常識」の出題傾向と対策 .....   | 8 |
| ①国際観光／②交通／③世界遺産／④政治経済／⑤伝統文化／⑥現代文化／<br>⑦食文化⑧建築／⑨国立公園／⑩国際的イベント |   |

## 第1章 「一般常識」問題 最重要項目はこれだ！

|                          |    |
|--------------------------|----|
| インバウンド .....             | 12 |
| 交通運輸機関 .....             | 13 |
| アニメ .....                | 15 |
| オリンピック .....             | 16 |
| 日本遺産 .....               | 17 |
| 観光振興 .....               | 17 |
| 日本の基礎データ .....           | 18 |
| 日本の食 .....               | 19 |
| 伝統芸能 .....               | 22 |
| 浮世絵 .....                | 24 |
| 歌舞伎、狂言、寄席、相撲が起源の用語 ..... | 24 |
| 相撲 .....                 | 25 |
| 日本の美意識 .....             | 26 |
| 日本の城 .....               | 27 |
| 日本の神社と寺 .....            | 28 |
| 日本の祭 .....               | 30 |
| 日本の庭園 .....              | 32 |
| 日本の世界遺産 .....            | 33 |
| 日本の桜の名所 .....            | 35 |
| 近代化産業遺産群 .....           | 37 |
| 戦没者追悼祈念碑・施設 .....        | 37 |
| 日本の無形文化遺産 .....          | 38 |
| 日本の伝統工芸品 .....           | 40 |
| 日本の政治 .....              | 44 |

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 日本の経済 .....                     | 45 |
| 日本の環境問題に関する情報 .....             | 47 |
| 通訳案内士が知っておくべき略語 .....           | 48 |
| ジャパノロジー（日本学）に関する重要事項はこれだ！ ..... | 49 |
| 日本の着物 .....                     | 50 |
| 日本の名産織物 .....                   | 50 |
| 日本の仏像 .....                     | 52 |
| 世界の宗教に関する重要事項はこれだ！ .....        | 56 |

## 第2章 【最重要テーマ別】実力アップ・トレーニング問題にチャレンジ！

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 1. 「国際観光」編 .....       | 58  |
| 2. 「精神文化」「伝統文化」編 ..... | 82  |
| 3. 「食文化」編 .....        | 96  |
| 4. 「建築」編 .....         | 104 |
| 5. 「現代文化」編 .....       | 114 |
| 6. 「ポップ・カルチャー」編 .....  | 122 |
| 7. 「政治経済」編 .....       | 135 |
| 8. 「世界遺産」編 .....       | 143 |
| 9. 「国際イベント」編 .....     | 150 |

## 第3章 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！

|   |     |
|---|-----|
| 第1回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ .....        | 160 |
| 第2回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ .....        | 166 |
| 第3回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ .....        | 172 |
| 第1回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！【解答と解説】 ..... | 178 |
| 第2回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！【解答と解説】 ..... | 196 |
| 第3回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！【解答と解説】 ..... | 212 |

### 【巻末】

|                            |      |
|----------------------------|------|
| 第1回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ | 解答用紙 |
| 第2回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ | 解答用紙 |
| 第3回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ！ | 解答用紙 |

# 1. 「国際観光」編

★【最重要テーマ別】実力アップ・トレーニング問題は、「全国通訳案内士試験」問題の出題形式とは異なります。

**【実力アップ・トレーニング問題】 1. 訪日旅行者の状況 重要度ランク ★★★**

2011年に622万人を数えた訪日客数は、2018年には3,000万人を突破した。2018年の国籍・地域別内訳は、1位が838万人の(1)、2位が754万人の(2)、3位が475万人の(3)、4位が220万人の(4)であった。

訪日客による消費額は、2011年の8,135億円から2018年には(A)兆5,189億円にまで上がり、一人当たり旅行支出は(B)万3千円になった。その中でも約(C)%を中国が占め、2番目は旅行消費額5,881億円で13%の(2)、3番目は旅行消費額5,817億円で13%の(3)と続く。

国籍別にみる訪日客一人当たりの費目別旅行支出に関して目立つのは、宿泊費に関しては100,691円の(5)が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは24,974円の(2)である。

飲食費に関しては62,129円の(6)が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは19,961円の(2)である。

交通費に関しては42,159円の(6)が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは7,636円の(2)である。

娯楽等サービス費に関しては16,171円の(7)が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは3,747円の(8)である。

買い物代に関しては112,104円の(1)が対象国のうち最も高い。一方、最も消費額が低いのは21,549円の(2)である。

1. 空欄(1)～(8)に当てはまる国籍・地域を、次の①～⑩からそれぞれ一つ選びなさい。

- ①中国    ②台湾    ③香港    ④韓国    ⑤米国  
 ⑥英国    ⑦スペイン    ⑧オーストラリア    ⑨タイ    ⑩インド

|     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

2. 空欄(A)～(C)に当てはまる数字を、①～⑤からそれぞれ一つ選びなさい。

- ①4    ②6    ③15    ④34    ⑤20

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (A) | (B) | (C) |
|-----|-----|-----|

【実力アップ・トレーニング問題】 1. 解答・解説

1. 【解答】

(1) ① (2) ④ (3) ② (4) ③ (5) ⑥ (6) ⑦ (7) ⑧ (8) ⑩

【解説】：日本政府観光局が2019年1月に発表した年間訪日外国人数によると、**2018年は前年比8.7%増の3,119万1,900人**で、統計開始以来の最高記録を更新。過去10年間の伸び率では、2015年の47.1%増を最高に、21.8%（2016年）、19.3%（2017年）、8.7%（2018年）と低下傾向だが、**2018年は3,000万人を突破した節目の年**といえる。

2. 【解答】

(A) ① (B) ③ (C) ④

【解説】：2018年の訪日外国人旅行消費額は**4兆5,189億円**で、2017年と比較すると**8.7%増加**したことになる。国籍・地域別にみると、依然として**中国がトップで1兆5,450億円**と全体の3割を占めており、次いで**韓国**の**5,881億円**、**台湾**の**5,817億円**と上位3か国で全体の6割を占めていることになる。また、訪日外国人旅行者**一人当たりの旅行支出は15万3,000円**（対前年**0.9%減少**）で、国籍・地域別にみると、**オーストラリア**が最も高く（24万2,000円）、次いで**スペイン**（23万7,000円）、**中国**（22万5,000円）の順で高い。政府は目標値として**2020年には訪日外国人旅行者客数を4,000万人に増加させ、消費額を8兆円規模に拡大させる方針**である。

【問題文を再チェック！】

2011年に622万人を数えた訪日客数は、2018年には3,000万人を突破した。**2018年の国籍・地域別内訳は**、1位が838万人の**中国**、2位が754万人の**韓国**、3位が475万人の**台湾**、4位が220万人の**香港**であった。

**訪日客による消費額は**、2011年の8,135億円から2018年には**4兆5,064億円**にまで上がり、一人当たり旅行支出は**15万3千円**になった。その中でも約**34%**を中国が占め、2番目は旅行消費額5,881億円で**13%の韓国**、3番目は旅行消費額5,817億円**で13%の台湾**と続く。

国籍別にみる**訪日客一人当たりの費目別旅行支出**に関して目立つのは、宿泊費に関しては**100,691円の英国**が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは**24,974円の韓国**である。

**飲食費**に関しては、**62,129円のスペイン**が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは**19,961円の韓国**である。

**交通費**に関しては、**42,159円のスペイン**が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは**7,636円の韓国**である。

**娯楽等サービス費**に関しては、**16,171円のオーストラリア**が対象国のうち最も高いのに対し、最も低いのは**3,747円のインド**である。

**買い物代**に関しては、**112,104円の中国**が対象国のうち最も高い。一方、最も消費額が低いのは**21,549円の韓国**である。

# 第1回 「一般常識」実力アップ総合問題にチャレンジ!

\* 【試験時間】20分。(解答用紙は巻末に、解答一覧および解説は178ページ以降にあります)

## [1] 世界のインバウンド

次の文章を読んで設問に答えなさい。

2017年の国際観光客到着数の到着地域別シェアは、(A)が約半数を占めるが、次に多い(B)が1/4であり、この10年ほどはほぼ(A)の減少割合分だけ(B)が増加している。その傾向は特に出発地域別シェアにおいても顕著である。

同年の外国人旅行者受入数ランキングは、1位が(C)、2位が(D)、3位が(E)、4位が(F)であった。そして国際観光収入ランキングは、1位が(E)、2位が(D)、3位が(G)、4位が(F)であった。

(1) 空欄(A)～(G)に当てはまる国籍・地域名の正しい組み合わせを、次の①～④から一つ選びなさい。

- ① (A) 欧州 (B) 北米 (C) 中国 (D) フランス  
(E) 米国 (F) スペイン (G) ドイツ
- ② (A) 欧州 (B) アジア・太平洋 (C) フランス (D) スペイン  
(E) 米国 (F) 中国 (G) タイ
- ③ (A) アジア・太平洋 (B) 北米 (C) 中国 (D) 米国  
(E) ドイツ (F) フランス (G) スペイン
- ④ (A) 北米 (B) 欧州 (C) フランス (D) スペイン  
(E) 米国 (F) ドイツ (G) 中国

1

## [2] 日本のインバウンド

2011年に10億人を突破した国際観光客到着数は、2017年には(A)億人以上になった。そのうち2017年の日本の外国人旅行者受入数ランキングは世界で(B)位、アジアでは(C)位である。そして同年の日本の国際観光収入ランキングは第(D)位、アジアでは(E)位だった。

(1) 空欄 (A) ~ (C) に当てはまる数字、または最も近い数字の組み合わせを、次の①~④から一つ選びなさい。

- ① (A) 13 (B) 12 (C) 4 (D) 11 (E) 4  
 ② (A) 15 (B) 10 (C) 2 (D) 5 (E) 3  
 ③ (A) 17 (B) 8 (C) 5 (D) 8 (E) 4  
 ④ (A) 19 (B) 15 (C) 8 (D) 20 (E) 3

2

### 【3】インバウンドの歴史

次の万国博覧会が開催された時期と訪日客に関する次の記述で、正しいものはどれか。次の①~④から一つ選びなさい。

- ① 「大阪万博（日本万国博覧会）」の翌年にインバウンド受入数がアウトバウンド送客数を追い抜いた。  
 ② 「つくば万博（国際科学技術博覧会）」の年にはプラザ合意があり、円安になったために訪日客が激増した。  
 ③ 「花博（国際花と緑の博覧会）」のころから、台湾や韓国からの訪日客が激増した。  
 ④ 「愛・地球博（日本国際博覧会）」の開催された年には中部国際空港が開港し、観光庁が設立された。

3

### 【4】訪日客～外国人延べ宿泊者数

次の文章を読んで設問に答えなさい。

2017年の外国人延べ宿泊者数を地域別に見ると、東北地方、北陸地方、本州内陸部、四国などの地方には **(A)** 人観光客の比率が高く、北海道や首都圏、東海地方、関西地方など、いわゆる「ゴールデンルート」には **(B)** 人の比率が高い。そして九州は地理的に近い **(C)** 人が特に多い。

(1) 空欄 (A) ~ (C) に当てはまる国籍・地域名を、次の①~④からそれぞれ選びなさい。

- ①韓国    ②香港    ③台湾    ④中国    ⑤アメリカ    ⑥ヨーロッパ

(A) 4

(B) 5

(C) 6



## 植田 一三 (Ichizo Ueda)

英語の最高峰資格 8 冠突破・英才教育&英語教育書ライター養成校「アクエアリーズ」学長。英語の勉強を通して、人間力を鍛え、自己啓発と自己実現を目指す「英悟道」。**Let's enjoy the process!** (陽は必ず昇る) をモットーに、36 年間の指導歴で、英検 1 級合格者を約 2200 名以上、資格 5 冠 (英検 1 級・通訳案内士・TOEIC 980 点・国連英検特 A・工業英検 1 級) 突破者を約 110 名以上、英米一流大学・大学院合格者を多数育てる。ノースウェスタン大学院修了後、テキサス大学博士課程に留学し、同大学で異文化間コミュニケーションを指導。31 年の著述歴で、著書は英検 1 級・TOEIC 満点・通訳案内士・工業英検 1 級・国連英検特 A 突破対策本を始めとし、英語・中国語・韓国語・日本語学習書と多岐に渡り、多くはアジア 5 か国で翻訳されている。

## 高田 直志 (たかた・なおし)

英語・中国語・韓国語のマルチリンガル通訳案内士。KGO 全日本韓国語通訳案内士会代表。CGO 中国語通訳案内士会幹事。NHK「テレビで中国語」、「NHK 国際放送」などに、通訳案内士の代表としての出演多数。また、2014 年以降の観光庁通訳案内士制度のあり方に関する検討会委員として試験改革を積極的に提案し、同試験の改善に影響を与えるキーパーソンとなる。2007 年より通訳案内士試験道場を主宰し、過去 12 年間で延べ 308 名の合格者を輩出。本書執筆に際し、2000 年度以来の通訳案内士試験に出てきた場所をしらみつぶしに歩き回ってきた。著書に、「全国通訳案内士試験「地理・歴史・一般常識・実務」直前対策」「英語でガイドする関東の観光名所 10 選」(以上、語研刊、共著)、「英語と一緒に学ぶ中国語」(ベレ出版刊、共著)。取材協力に、「職場体験完全ガイド 51 (通訳案内士)」(ポプラ社刊)がある。

© Ichizo Ueda; Naoshi Takata, 2019, Printed in Japan

### 全国通訳案内士試験 「一般常識」直前対策問題集

2019 年 7 月 10 日 初版第 1 刷発行

著者 植田 一三  
高田 直志  
制作 ツディブックス株式会社  
発行者 田中 稔  
発行所 株式会社 語研  
〒101-0064  
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17  
電話 03-3291-3986  
ファクス 03-3291-6749  
振替口座 00140-9-66728  
組版 ツディブックス株式会社  
印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-347-3 C0080

書名 ゼンコクツウヤクアンナイシケン  
イッパンジヨウシキ チョクセントアイサク モンダイシユウ  
著者 ウエダ イチゾウ  
タカタ ナオシ

著者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研 GOKEN

語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

本書の感想は  
スマホから↓

